



しらやま

白山小学校だより No.25

平成31年1月28日



もうすぐ「立春」です

先日の26日（土）は、冬型の気圧配置が強まり、断続的に雪が降りました。福井県では、この強い冬型の気圧配置がしばらく続く模様ですので、雪の降りやすい日が続くことが予想されます。ご家庭でもお子様の登下校時には十分注意するように声かけをお願いします。

さて、もう間もなく「立春」を迎えます。今年の「立春」は2月4日で、暦の上では春になります。少しずつ暖かくなり、木々の芽も少しずつ膨らんでいきます。生き物も春に向けての準備を始める時期です。「立春」の他に季節の変わり目には「立夏」「立秋」「立冬」とありますが、もともとはそれぞれ前日を「節分」と言っていました。しかし、今では豆まきの風習がある「立春」の前日の2月3日だけが「節分」として現在に残っています。ある意味、1年の始まりと終わりということもできますね。家から鬼を追い払うために豆まきをするというこの伝統行事ですが、ご家庭でも豆まきをされているところも多いかと存じます。季節の変わり目には邪気（悪い気）が生ずると考えられており、その邪気を追い払うために、豆をまくということだそうです。

1年無事に過ごせますようにという願いを込めて、「鬼は外、福は内」！



1年生が昔遊びをしました！

1月22日（火）の2時間目と3時間目に昔の遊びをしました。地域のおじいちゃんやおばあちゃんを先生にお迎えし行いました。おはじき、あやとり、お手玉、こま、まりつき、けん玉、竹とんぼ、めんこなど様々な遊びを教えてくださいました。こども園時代にやったことがある遊びもあったようですが、初めてする遊びも多く、どの子も笑顔で遊んでいました。

また、おじいちゃんやおばあちゃんの子どもの時の話をお聞きし、びっくりしていました。最近の子どもたちは、外で遊ぶことが少なくなってきたから、もっと外で元気よく遊んでほしいとお話ししてくださる方もいらっしゃいました。（白山小HPより転載）



3・4年生が味噌作りに挑戦！

1月23日（水）は、待ちに待った味噌作りの日でした。3、4年生で育てた大豆を使いました。始めに塩を量って、麴と混ぜます。その後、大豆を入れてしっかり合わせます。「おいしくなあれ。」と唱えながら作業しました。最後にミンサーでミンチ状にしたものを団子にして、桶に叩きつけて入れます。白山キッチンの上野さんと下野さんにはたいへんお世話になりました。

感想カードには「思ったより味噌作りは簡単だった。」
「桶に入れるときに力をたくさん入れた。」
「家でも作ってみたい。」
「できるのが楽しみ。」と書いていました。10月頃にできる予定です。自分たちの育てた大豆がみそに変身する日が待ち遠しいようです。（白山小HPより転載）

